

新型コロナウイルスから1年

昨年3月の恵の家通信を見たところ、2月27日に休校要請が出たことが書いてありました。早いものであれから一年。マスク着用、手指の消毒、検温、密を避ける、など新しい生活様式としてすっかり定着しました。

新型コロナウイルス感染症のワクチンに関する連絡やアンケートなどが徐々に送られて来ています。さて、ワクチン接種はいつどんな順番でどんな形式で行われるのでしょうか。「地方自治体の柔軟性に期待する。」と国から丸投げされた都道府県、市町村の担当者の方々のご苦勞に感謝いたします。

東日本大震災から10年

10年前のことががついこの前のことと感ずる年齢になりました。14才と11才の息子に聞いても何も覚えていないし自分が生まれてからの「本当の出来事」というように感じないようです。テレビで見た被災地の様子、原発の事故、この地域でも放射能の線量計が販売されたり各地で計画停電が実施されました。そんな10年前の体験も既に風化していることに怖さを感じます。昨年からの新型コロナウイルスも何年で忘れ去られてしまうのか。どんどん便利になりスピード感が増すばかりの現代の生活に時間に追われ生きていくこのスタイルですが、たまには立ち止まって「当たり前が当然」ではない事を考えて日々感謝を忘れず謙虚に生きたいものです。

温故知新

恵の家で聞いた本当にあった昔の話

<h3>火を起こすのが最初の仕事</h3> <ul style="list-style-type: none">・家族が寝ている暗いうちに起きて、火を起こして朝ご飯を作るのが毎日の仕事で大変だった。・杉の枯葉が油があって火の付きが良いからそれを拾い集めるのが仕事だった。子供だって手伝った。	<h3>白いご飯がご馳走だった</h3> <ul style="list-style-type: none">・屋根を直しに来た職人のお昼に白いご飯を出していたから「おっかあ、おれも食べたい。」と言ったら怒られたんだよ。うちには田んぼが無かったから、陸稲(おかぼ)とか麦飯ばかりでうんまなくて。白いご飯はそれだけでご馳走だった。	<h3>とにかく歩いた</h3> <ul style="list-style-type: none">・茂左衛門の縁日に行くのに食べたい物にお金を使う為に自動車賃がもったいなくて沼田から歩いて行ったんだよ。・郵便局員だったけど配達は自転車だったから一日かけて配ったよ。沼田は坂が多くてなあ。よくやったと思うよ。
--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

↑子供たちにこんな話をしたら「鬼滅の刃」の時代じゃないのと言われそうです。今生きている利用者の皆さんが経験してきた本当の話です。学校の社会科の歴史の勉強は現代から遡って教えていってほしいです。

日向ぼっこに散歩

初夏の陽気と冬に戻ったような天気が続くなど、体調管理や衣類の調整などが大変です。暖かい日には日向ぼっこや散歩に出かけて日光を浴びたり、外の風を感じたり、草花を見たり畑仕事をしている人達を見ながら話をするなど、そんなことができるような時季になりました。



ドライブレコーダーは必需品

実は1月18日の朝、小規模多機能ホームで利用者さんのお宅に「訪問」に向う道中で、右折待ちをしていたところに完全に車線をはみ出した対向車が正面衝突してきました。↓はドライブレコーダーの映像ですが停止しているこちらに衝突しているのが一目瞭然で事故に遭った職員は「怖い」というので写真の掲載は躊躇ったのですが、分かりやすさをお伝えしたくて掲載を決めました。これを機に自分の車にドライブレコーダーを付けたという職員もいます。「あおり運転」なども頻繁に話題になりますのでドライブレコーダーは必需品だと感じます。

